

# くがやま



# せいこう

## 知的障害教育部門

## 外部専門員通信

東京都立久我山青光学園校長

丹野 哲也

令和3年6月1日

No.1 担当 石井 貴子

東京都教育委員会では、平成24年度から、臨床発達心理士、言語聴覚士、作業療法士、理学療法士等の専門家を知的障害教育外部専門員として高等部就業技術科設置校を除く、全都立知的障害特別支援学校に招き、指導・助言を得て、教員の専門性向上を図る取組を導入しています。本校では、昨年度に引き続き、年間を通して定期的に臨床発達心理士、言語聴覚士、作業療法士、理学療法士、教材開発アドバイザーの導入を行っています。外部専門員の活用により、児童・生徒への指導や授業の改善を行うことで、全教員の専門性の向上に役立てていくことが目的です。

今年度も、外部専門員活用に関する様々な情報を皆様にお伝えしていきます。年間不定期で発行します。御意見・御質問等ございましたら、担任経由で、担当（石井・金井・塚原・勝・香川・本多）までお知らせください。御理解・御協力の程、よろしくお願いいたします。初回は外部専門員の先生方の紹介をさせていただきます。

### <令和3年度 知的障害教育外部専門員紹介>



臨床発達心理士 の 河村智子（かわむらさとこ）です。

日々の生活の中で、ちょっとした配慮や工夫をするだけで、子どもたちにとってわかりやすくなったり、安心できたり、やってみようという気持ちが生まれたりするものです。現在の姿をどうとらえ、どのように育てていってほしいかということ先生方と一緒に考えながら、子どもたちの充実した毎日をつくれるよう、支援の方法や内容等、具体的な提案をしていきたいと思っています。

前向きで子どもたちに真摯に向き合う先生方と子どもたちの話をするのは、とても楽しい時間です。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。



言語聴覚士 の 加藤ふみ（かとうふみ）です。

マスク生活が2年目に入りました。意外に(!?) マスクをつけられるようになった方、噛みこんでしまう方、やっぱり嫌いですぐに外したくなる方、と様々なようです。先生方と一緒に「どうして?」を考えてその対処法を試してもらうのが、私の仕事です。マスクだけでなく、ことばを話すこと、理解すること、発音、文字、食事、歯磨き、うがい、聞こえ、コミュニケーションなどが得意領域です。

先生方やご家庭のサポートをさせていただくことで、児童・生徒の皆さんの生活がより充実したものとなるように頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。



### 作業療法士 の 深栖嘉哉（ふかすみよしや）です。

児童・生徒の皆さんとは、主に手先の使い方（字を書く、紐を結ぶ、紙を折るなど）や、日常生活動作（食事、移動、着脱など）、手段的日常生活動作（身支度、掃除、調理など）、身体のストレッチの相談などに関らせていただいております。

お家で過ごす機会が増えましたが、宇宙船に長期滞在していると思ってそれなりに楽しくやっております。概ね3年で火星に着きますので、あと2年は新型コロナの自粛を頑張れます。



### 作業療法士 の 森田浩美（もりたひろみ）です。

『感覚』は主観的なもの。『見る』、『聞く』、『触る』、『動く』など、私たちは様々な感覚を通して世界を認知しています。感覚の受け取り方が違えば、みえる世界も違ってきます。ある人にとっては美味しいと感じるものも、他の誰かにはそうとは限りません。暑さや寒さ、痛みなども感じ方は人それぞれです。誰かが感じたことを他者は否定することはできないのです。自分の感覚だけにとらわれず、もしかしたらこんなふうに感じているかもしれない、と推し量ってみることが大切です。お子さんの感覚特性を知ることが行動を変える手掛かりの一つになります。このような観点で、先生方と一緒にお子さんについて考えていけたらと思います。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。



### 理学療法士 の 早瀬川優子（はやせがわゆうこ）です。

主に運動面の相談を担当させて頂いて、丸4年が経ちました。階段をやっと上っていたお子さんがスタスタと上がれるようになっていたり、姿勢が悪くて心配していたお子さんが堂々と格好良く歩いていたり、驚きの成長を見せてくれるお子さんたちにいつも感動をもらっています。

今年度もお子さんの体の面のサポートを中心に、先生方と一緒にお子さんが楽しく自信をもって毎日を過ごせるための取り組みを考えていければと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



### 教材開発アドバイザー の 吉野俊文（よしのとしづみ）です。

何かができるようになることは、とてもうれしいことです。時間がかかっても、ゆっくりであっても、できたときの喜びはひとしおです。その思いを共有できるよう、教材作り等、皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。